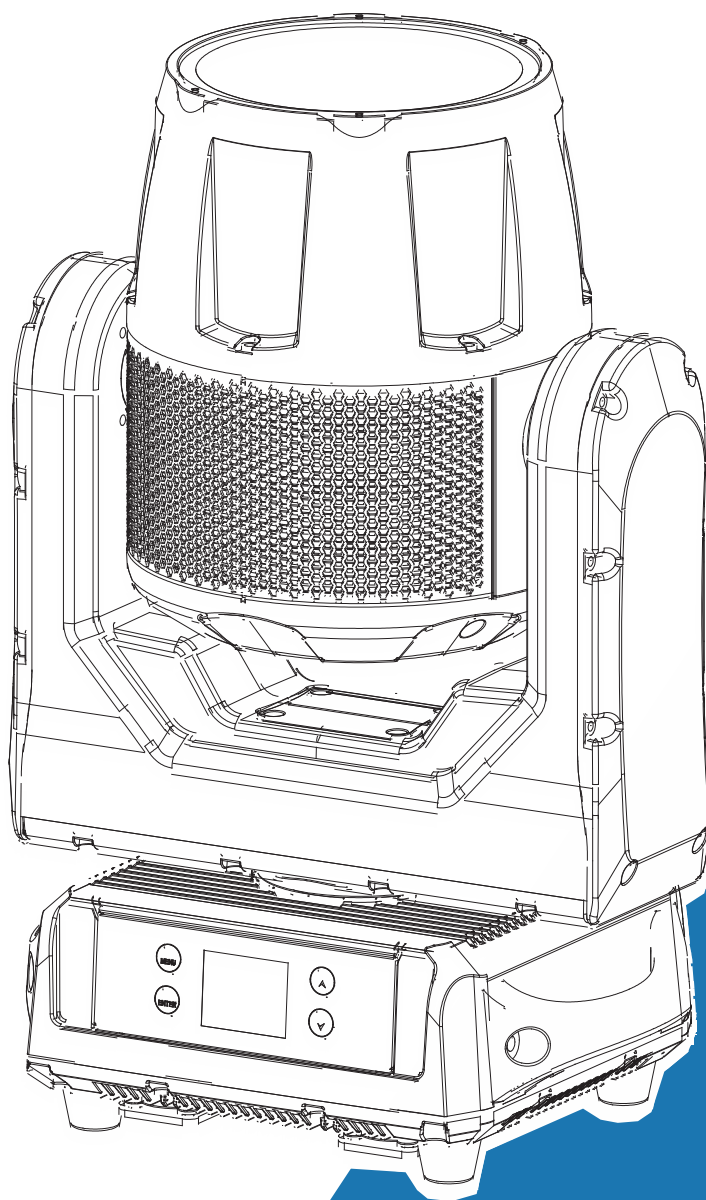


Acme[®]

O³zone



User Manual

Please read the instruction carefully before use

目次

01/ 安全上の注意	2
02/ 技術仕様	4
03/本体の設定方法	6
3.1 コントロールパネル	6
3.2 主な機能	6
3.3 ホームポジション調整	13
04/ ユニバーサルDMXコントローラーに制御	18
4.1DMX512接続	18
4.2アドレス設定	19
4.3 DMX512設定	20
05/ エラー情報	28
06/トラブルシューティング	29
07/器具のクリーニング	30

1.安全上の注意



取り付け、使用、メンテナンスに関する重要な情報が記載されているこの説明書をよくお読みください。

WARNING

この取扱説明書は、今後の参考のために保管してください。本製品を他のユーザーに販売する場合は、必ずこの取扱説明書もお渡しください。

重要：

本取扱説明書の記載内容に従わなかったことが原因で生じた損害は、保証の対象外となります。販売店は、結果として生じた欠陥や問題について一切の責任を負いません。

- ・ ご使用前に開梱し、輸送中の損傷がないか注意深く確認してください。
- ・ 本製品は湿気が多い場所でも使用できます。水に浸さないでください。
- ・ 設置および操作は、必ず資格のある作業者に依頼してください。
- ・ お子様に本製品を操作させないでください。
- ・ 本体を固定する際は、安全チェーンを使用してください。本体を持ち運ぶ際は本体のヘッド部分のみではなく、ベース部分を持ってください。
- ・ 本体は、十分な換気のある場所に設置し、隣接する面から50cm以上離してください。
- ・ 通気口が塞がれていないことを確認してください。塞がれていると、本体が過熱します。
- ・ 操作前に、本書または製品の仕様ラベルに記載されている仕様に従い、本製品を適切な電圧に接続していることを確認してください。
- ・ 感電を避けるため、黄/緑の導体をアースに接地することが重要です。
- ・ 最低周囲温度TA：5℃。最高周囲温度TA：40℃。この温度より低い、または高い温度で本製品を使用しないでください。
- ・ 初回の起動時には、煙や臭いが発生することがあります。これは通常の現象であり、必ずしも機器の不良を意味するものではありません。また、15分ほどで次第に収まります。
- ・ 本装置を調光パックに接続しないでください。
- ・ 火災の危険を避けるため、動作中は可燃物を器具から遠ざけてください。
- ・ 電源コードが圧着または損傷していないことを確認してください。損傷している場合は直ちに交換してください。
- ・ 装置の表面温度は最大75℃に達する場合があります。動作中はハウジングに素手で触れないでください。

- ・本体に可燃性液体、水、金属物が入らないようにしてください。万が一入った場合は、直ちに主電源を切ってください。取り付け、使用、メンテナンスに関する重要な情報が含まれているため取扱説明書をよくお読みください。
- ・汚れた環境やほこりの多い環境で使用しないでください。定期的に清掃してください。
- ・感電の危険があるため、動作中は配線に触れないでください。
- ・電源コードを他の配線と絡ませないでください。
- ・物体/表面との最小距離は0.5メートル以上離してください。
- ・重大な動作上の問題が発生した場合は、直ちに本製品の使用を中止してください。
- ・本製品の電源を何度もオン/オフしないでください。
- ・ハウジング、レンズ、または紫外線フィルターに目に見える損傷がある場合は、交換してください。
- ・ハウジングを開けないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。
- ・本製品が損傷した場合は、操作しないでください。ご自身で修理を試みないでください。熟練していない方が修理を行うと、損傷や故障につながる可能性があります。必要に応じて、最寄りの認定テクニカルサポートセンターにお問い合わせください。
- ・本製品を輸送する場合は、元の梱包材を使用してください。
- ・製品が点灯している間は、光源に直接目を向けないでください。
- ・電球カバーなし、またはハウジングが損傷している場合は、ユニットを作動させないでください。

取り付け:

器具は、オメガクイックリリースクランプブラケットを介して取り付ける必要があります。操作中の振動や滑りを避けるために、装置がしっかり固定されていることを常に確認してください。また、装置を取り付ける構造物が安全で、器具の重量の10倍の重さに耐えられることを確認してください。取り付け時には、器具の重量の12倍に耐えられる安全ケーブルを必ず使用してください。

機器は専門家によって設置されなければなりません。人が手の届かない場所、通行できない場所に設置する必要があります。

2 技術仕様

電源電圧：

AC 100~240V、50/60Hz

消費電力：

370W

光源：

7×40W RGBW LED

ズームレンジ：

ビーム角：6° ~40°

フィールド角：10° ~60°

ディマー／シャッター：

0~100%までスムーズな調光が可能；可変スピードの優れたストロボ効果

動作：

パン：540°

チルト：250°

パン／チルト分解能：16bit

コントロール：

DMX チャンネル：17/37 チャンネル

制御モード：DMX512、RDM

ファームウェアアップグレード：DMX 接続および USB ディスク経由

構造：

ディスプレイ：LCD ディスプレイ

データ入出力：3 ピン防水 XLR

電源入出力：防水電源コネクタ入出力

保護等級：IP65

特徴：

可変 CTO

ピクセル制御、優れたカラーマクロ効果

モーター付きリニアズームシステム

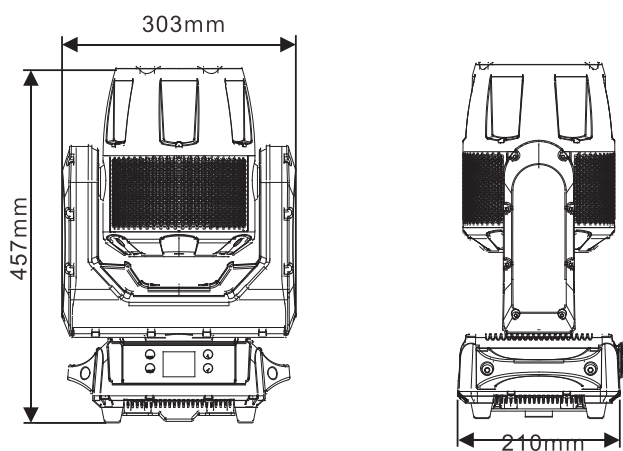
高速かつ静音動作、フリッカーフリー

保護等級：IP65、一年中、屋外で使用可能

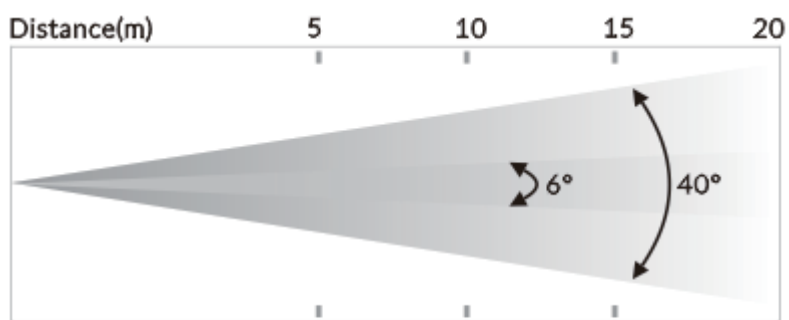
寸法／重量：

303x210x457mm, 15.8kgs

11.9"x8.3"x18" in, 34.8lbs



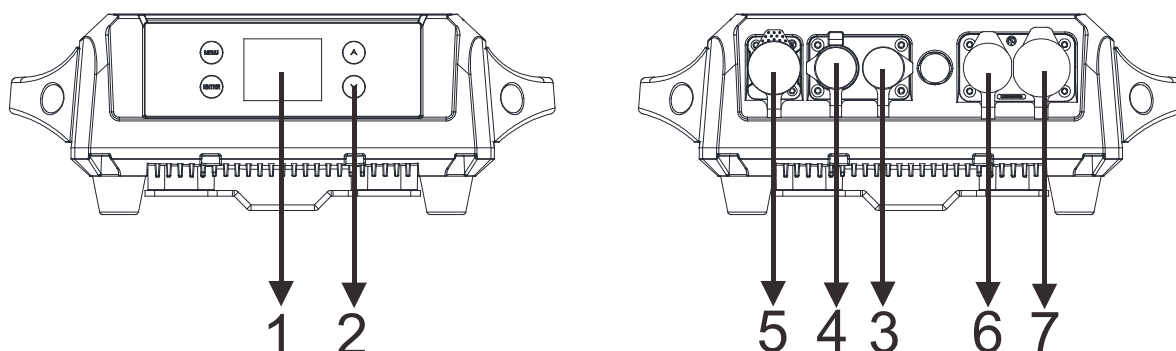
照度図：



Distance(m)	5	10	15	20
6° Lux	5100	1350	630	318
Diameter(m)	0.5	1	1.6	2
40°Lux RGBY	336	108	85	30
Diameter(m)	3.6	7.3	10.8	14.4

3. 本体の設定方法

3.1 コントロールパネル



1. **Display:** 各種メニューと選択された機能を表示します

2. **Button:**

MENU	メニューに入る、戻る、またはメニューを終了する
▲ UP	メニュー内で前に戻る
▼ DOWN	メニュー内を下へ進む
ENTER	目的の機能を実行します s

3. **DMX IN:** DMX512接続には、ユニットとDMXコントローラーを接続するために3ピンXLRケーブルを使用してください

4. **DMX OUT:** DMX512接続は、次の機器を接続するために3ピンXLRケーブルを使用してください

5. **FIRMWARE UPGRADE**
ファームウェアアップグレード

6. **POWER IN:** 電源に接続します

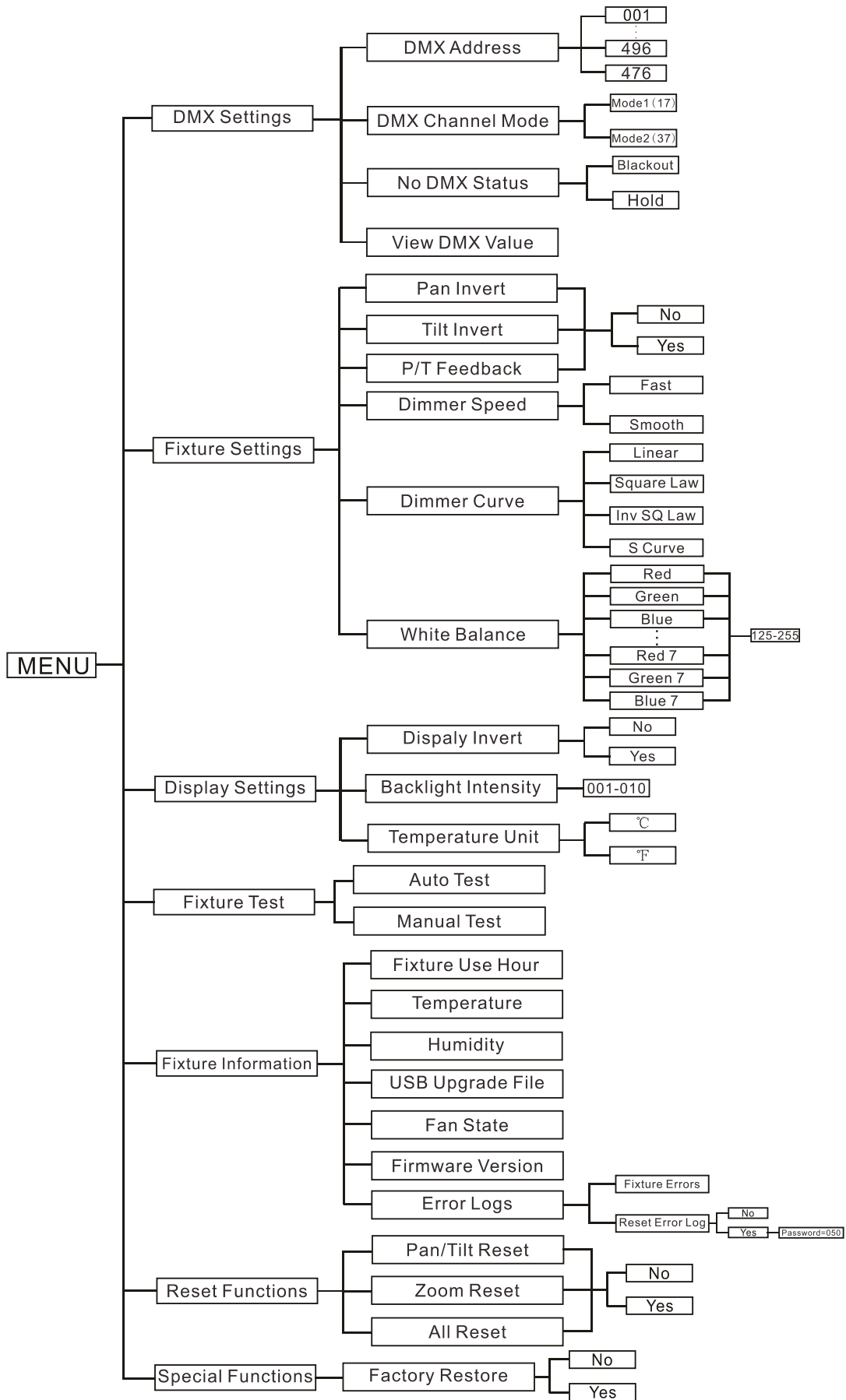
7. **POWER OUT:** 次の器具に接続します

3.2 主な機能

ユニットの電源を入れ、MENU ボタンを押してメニューモードに入り、UP/DOWN ボタンを押してモニターに必要な機能が表示されるまで操作します。ENTER ボタンで機能を選択します。UP/DOWN ボタンでサブメニューを選び、ENTER ボタンを押して保存すると、自動的に前のメニューに戻ります。メニューモードを終了するには、MENU ボタンを押すか、ユニットを 30 秒間操作しないでください。

操作を長時間行わない場合、画面は自動的にロックされます。解除するには MENU ボタンを長押ししてください。

主な機能は以下の通りです：



DMX Settings

DMX 設定を選択するには、ENTER ボタンを押して確認し、UP/DOWN ボタンで DMX Address、DMX Channel Mode、No DMX Status または View DMX Value の表示を選択します。

DMX Address

DMX Address を選択するには、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使ってアドレスを 001 から 496/476 まで調整し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作しなければメニューモードを終了します。

DMX Channel Mode

DMX Channel Mode を選択するには、ENTER ボタンを押して確認してください。UP/DOWN ボタンを使って Mode1 (17) または Mode2 (37) を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作しないで放置するとメニューモードを終了します。

No DMX Status

No DMX Status を選択するには、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使用して、Blackout (DMX 信号が停止した場合、機器が消灯します) または Hold (DMX 信号が停止した場合、機器は最後に受信した DMX コマンドに従い続けます) を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間放置してメニューモードを終了します。

View DMX Value

View DMX Value を表示するには、ENTER ボタンを押して確認します。DMX チャンネルの値を見るには、UP/DOWN ボタンを使用してください。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作しないとメニューモードが終了します。

Fixture Settings

フィクスチャの設定を選択するには、ENTER ボタンを押して確定し、UP/DOWN ボタンで Pan Invert、Tile Invert、P/TFeedback、DimmerSpeed、Dimmer Curve、または While Balance を選択してください。

Pan Invert

Pan Invert を選択するには、ENTER ボタンを押して確定します。UP/DOWN ボタンを使って No (通常) または Yes (パン反転) を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作しなければメニューモードを終了します。

Tilt Invert

Tilt Invert を選択するには、ENTER ボタンを押して確定します。UP/DOWN ボタンを使って No (通常) または Yes (チルト反転) を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作しなければメニューモードを終了します。

P/T Feedback

P/T Feedback を選択するには、ENTER ボタンを押して確認してください。UP/DOWN ボタンを使用して、No (パンやチルトの位置がステップ外の場合はフィードバックしない) または Yes (パン/チルトがステップ外の場合もフィードバックする) を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作せずに放置してメニューモードを終了します。

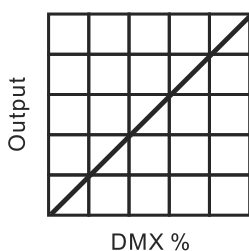
Dimmer Speed

Dimmer Speed を選択するには、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使用して Fast または Smooth を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作しないとメニューモードを終了します。

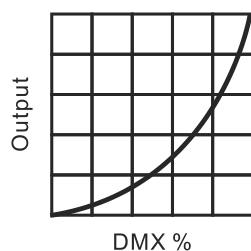
Dimmer Curve

ディマーカーブを選択するには、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使って、Linear、Square low、Inv SQ law、または S カーブを選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間放置してメニューモードを終了します。

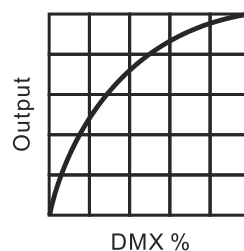
Dimmer Modes



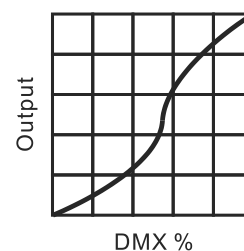
Optically Linear



Square Law



Inverse Square Law



S-curve

Mode 1(Optically Linear):

光の強度の増加は、DMX 値が上がるにつれて線形であるように見えます。

Mode 2(Square Law):

低レベルでは光の強度の制御が細かく、高レベルでは粗くなります。

Mode 3(Inverse Square Law):

低レベルでは光の強度の制御が粗く、高レベルでは細くなります。

Mode 4(S-Curve):

低レベルと高レベルでは光の強度の制御が細かく、中間レベルでは粗くなります

White Balance

WhiteBalance を選択するには、ENTER ボタンを押して確定してください。UP/DOWN ボタンを使用して、Red、Green、Blue、Red1、Green1、Blue1、……Red7、Green7、Blue7 を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。UP/DOWN ボタンで値を 125 から 255 の間で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、MENU ボタンを押すか、ユニットを 30 秒間操作せずに放置してメニューモードを終了します。

Display Settings

ディスプレイの設定を選択するには、ENTER ボタンを押して確定し、UP/DOWN ボタンで Display Invert, Backlight Intensity または Temperature Unit を選択してください。

Display Invert

Display Invert を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使って「No 通常表示」または「Yes (表示を反転)」を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作しないとメニューモードが終了します。

Backlight Intensity

Backlight Intensity を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンで値を 001 から 010 まで調整し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押すと前のメニューに戻るか、30 秒間操作しないとメニューモードを終了します。

Temperature Unit

Temperature Unit を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使用して°C または°F を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作しないとメニューモードが終了します。

Fixture Test

Fixture Test を選択するには、ENTER ボタンを押して確認してください。UP/DOWN ボタンを使用して、Auto Test または Manual Test を選択します。

Auto Test

Auto Test を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。ユニットは内蔵プログラムを実行して自動的にテストを行います。自動テスト後は、MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、メニューモードを終了します。

Manual Test

Manual Test を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使用して、チャンネル Pan、Pan Fine、Tilt、Tilt Fine、Zoom、Spe Func、Dimmer、Shutter、Red、Green、Blue、White、CTO、Color、Pixel、または Pixel Rotating を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。次に UP/DOWN ボタンで値を調整し、ENTER ボタンで保存します。フィクスチャはチャンネル値に応じて動作します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作がない場合はメニューモードを終了します。

(マニュアルテストメニューを終了すると、すべてのチャンネル値は 0 になります)

Fixture Information

Fixture Information を選択するには、ENTER ボタンを押して確定し、UP/DOWN ボタンで Fixture Use Hour, Temperature, Humidity, USB Upgrade File, Fan State, Firmware Version または Errpr Logs を選択してください。

Fixture Use Hour

Fixture Use Hour を選択し、ENTER ボタンを押して確定すると、器具の使用時間が画面に表示されます。終了するには MENU ボタンを押してください。

Temperature

Temperature を選択し、ENTER ボタンを押して確定すると、器具の温度が画面に表示されます。終了するには MENU ボタンを押してください。

Humidity

Humidity を選択し、ENTER ボタンを押して確定すると、器具の湿度が画面に表示されます。終了するには MENU ボタンを押してください。

USB Upgrade File

USB Upgrade File を選択し、ENTER ボタンを押して確定すると、USB アップグレードファイルが画面に表示されます。終了するには MENU ボタンを押してください。

Fan State

Fan State を選択し、ENTER ボタンを押して確定すると、器具のファンの状態が画面に表示されます。終了するには MENU ボタンを押してください。

Firmware Version

Firmware Version を選択し、ENTER ボタンを押して確定すると、フォームフェアバージョンが画面に表示されます。終了するには MENU ボタンを押してください。

Error Logs

Error Logs を選択するには、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使用してフィクスチャエラーまたはエラーログのリセットを選択し、ENTER ボタンを押して保存します。エラーログのリセットを選択するには、ENTER ボタンを押して確認し、UP/DOWN ボタンを使用して「No」または「Yes」を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。「Yes」を選択するには、ENTER ボタンを押して確認し、UP/DOWN ボタンを使用してパスワード 050 を設定し、ENTER ボタンを押してエラーログをリセットします。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、ユニットを 30 秒間操作しなければメニューモードを終了します。

Reset Functions

Reset Functions を選択するには、ENTER ボタンを押して確定し、UP/DOWN ボタンで Pan/Tilt Reset, Zoom Reset または All Reset を選択してください。

Pan/Tilt Reset

Pan/Tilt Reset を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使って「No」または「Yes」を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作しなければメニューモードを終了します。

Zoom Reset

Zoom Reset を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使って「No」または「Yes」を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作しなければメニューモードを終了します。

All Reset

All Reset を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使って「No」または「Yes」を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、30 秒間操作しなければメニューモードを終了します。

Special Functions

Factory Restore

Factory Restore を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンを使用して「No (通常)」または「Yes (機器が工場出荷時設定にリセットされます)」を選択し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して終了します。

RDM FUNCTIONS

MANUFACTURER メニューを選択すると、器具の製造元が表示されています。

SOFTWARE VERSION メニューを選択すると、器具のプログラムバージョン番号が表示されます。

DMX 512 アドレス (001-512) を変更するには、DMX スタートアドレスメニューを選択してください。

器具のモデルを表示するには「デバイスモデル説明」メニューを選択してください。

器具のモデルを変更するには DEVICE LABEL メニューを選択してください。

DMX PERSONALITY メニューを選択して、器具のチャンネルモード (17/37 チャンネル) を設定します。

DMX PERSONALITY DESCRIPTION メニューを選択して、照明器具の現在のチャンネルモードを表示します。

DEVICE HOURS メニューを選択すると、機具の稼働時間を表示します。

PAN Invert メニューを選択すると、器具がパン反転モードを実行します。

Tilt INVERT メニューを選択すると、器具がチルト反転モードを実行します。

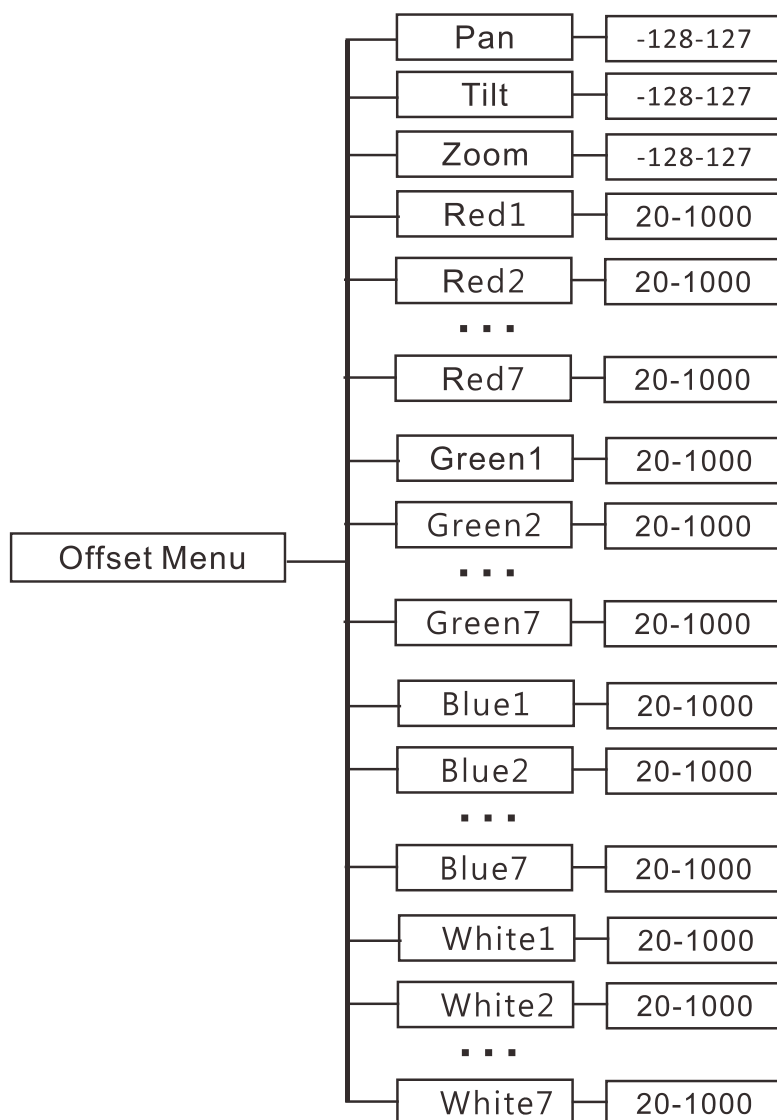
RESET DEVICE メニューを選択すると、WARM RESET/COLD RESET オプションが表示されます。

WARM RESET を選択すると、器具はウォームリセットを開始し、COLD RESET を選択すると終了します。

3.3 ホームポジション調整

MENU ボタンを押してメニューモードに入り、次に ENTER ボタンを約 3 秒間押してオフセットモードに入り、ホームポジションを調整します。ENTER ボタンで機能を選択します。

UP/DOWN ボタンでサブメニューを選び、ENTER ボタンを押して保存すると自動的に最後のメニューに戻ります。終了するには MENU ボタンを押してください。



Pan

Offset MMode に入り、Pan を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を -128 から 127 までオフセットし、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して終了します。

Tilt

Offset MMode に入り、Tilt を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を -128 から 127 までオフセットし、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して終了します。

Zoom

Offset MMode に入り、Zoom を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を -128 から 127 までオフセットし、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して終了します。

Red1

offset mode に入り、Red1 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Red2

offset mode に入り、Red2 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Red3

offset mode に入り、Red3 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Red4

offset mode に入り、Red4 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Red5

offset mode に入り、Red5 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Red6

offset mode に入り、Red6 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Red7

offset mode に入り、Red6 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Green1

offset mode に入り、Green1 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Green2

offset mode に入り、Green2 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Green3

offset mode に入り、Green3 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Green4

offset mode に入り、Green4 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Green5

offset mode に入り、Green5 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Green6

offset mode に入り、Green6 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Green7

offset mode に入り、Green7 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Blue1

offset mode に入り、Blue1 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Blue2

offset mode に入り、Blue2 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Blue3

offset mode に入り、Blue3 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Blue4

offset mode に入り、Blue4 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Blue5

offset mode に入り、Blue5 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Blue6

offset mode に入り、Blue6 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

Blue7

offset mode に入り、Blue7 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

White1

offset mode に入り、White1 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

White2

offset mode に入り、White2 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

White3

offset mode に入り、White3 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

White4

offset mode に入り、White4 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

White5

offset mode に入り、White5 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

White6

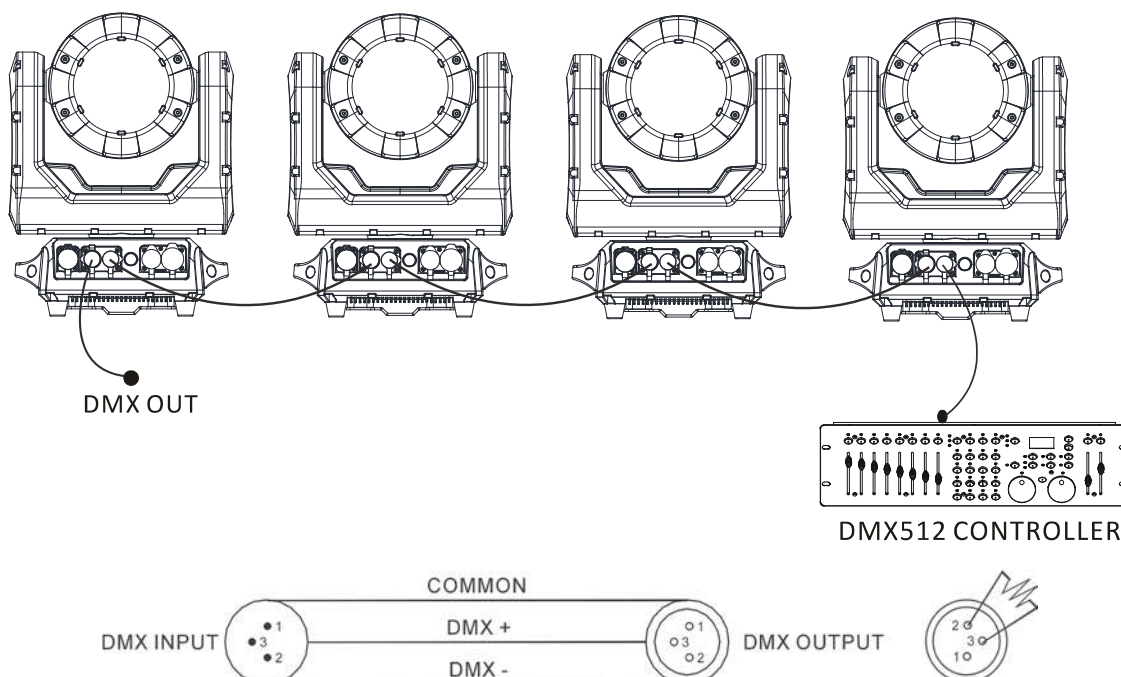
offset mode に入り、White6 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

White7

offset mode に入り、White7 を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。現在の位置がディスプレイで点滅します。UP/DOWN ボタンを使って値を 20 から 1000 の範囲で調整し、ENTER ボタンを押して保存します。終了するには MENU ボタンを押します。

4.ユニバーサルDMXコントローラに接続

4.1 DMX512 に接続



- 1.最後のユニットでは、DMX ケーブルを終端するためにターミネーターを接続する必要があります。3 ピン XLR プラグにピン 2 (DMX-) とピン 3 (DMX+) の間に 120 オーム 1/4W の抵抗をはんだ付けし、最後のユニットの DMX 出力に接続してください。
 - 2.ユニット同士を出力から次のユニットの入力へ XLR プラグケーブルで “デージーチェーン” 接続します。ケーブルを分岐させたり、Y 字ケーブルに分けたりしてはいけません。DMX 512 は非常に高速な信号です。不十分または損傷したケーブル、はんだ接続、腐食したコネクタは、信号を簡単に歪め、システムを停止させる可能性があります。
 - 3.DMX の入出力コネクタはパススルー機能を持っており、ユニットの電源が切れても DMX 回路を維持します。
 - 4.各照明ユニットには、コントローラーからデータを受信するための DMX アドレスが必要です。アドレス番号は 1~512 の間で設定します。
 - 5.DMX 512 システムの末端は、信号エラーを減らすために必ず終端してください。
 - 6.3 ピン XLR コネクタは 5 ピン XLR よりも一般的です。
- 3 ピン XLR: ピン 1: GND、ピン 2: ネガティブ信号 (-)、ピン 3: ポジティブ信号 (+)
- 5 ピン XLR: ピン 1: GND、ピン 2: ネガティブ信号 (-)、ピン 3: ポジティブ信号 (+)、ピン 4、ピン 5 は使用されません。

4.2 アドレス設定

ユニバーサル DMX コントローラーを使用してユニットを制御する場合、ユニットが DMX 信号を受信できるように DMX アドレスを 1 から 512 に設定する必要があります。

MENU ボタンを押してメニューモードに入り、DMX 設定を選択し、ENTER ボタンを押して確認します。UP/DOWN ボタンで DMX アドレスを選択し、ENTER ボタンで確認します。現在のアドレスがディスプレイで点滅しますので、UP/DOWN ボタンでアドレスを 001 から 512 まで調整し、ENTER ボタンを押して保存します。MENU ボタンを押して前のメニューに戻るか、何も操作せずに 30 秒間放置してメニューモードを終了させます。

最初の 4 台の DMX512 チャンネルのアドレス設定については、以下の図を参照してください。

Channel mode	Unit 1 Address	Unit 2 Address	Unit 3 Address	Unit 4 Address
17 channels	1	18	35	52
37 channels	1	38	75	112

4.3 DMX512設定

以下の設定を参照して照明器具を制御してください。

注意事項：

1. DMX 信号を遮断すると、ユニットはリセットされるまで最後の状態を保持します。
2. チャンネルの機能については、約 3 秒間値を保持すると、対応する機能が有効になります。

17 Channels (Mode 1):

CHANNEL	VALUE	FUNCTION
1	000-255	PAN 0°→540°
2	000-255	PAN FINE
3	000-255	TILT 0°→250°
4	000-255	TILT FINE
5	000-255	ZOOM Narrow→Wide
6	000-255	DIMMER 0%→100%
7	000-255	DIMMER FINE
8	000-007 008-015 016-131 132-139 140-181 182-189 190-231 232-239 240-247 248-255	SHUTTER Close Open Strobe effect, slow to fast Open Fast close slow open, slow to fast Open Fast open slow close, slow to fast Open Random strobe effect, slow to fast Open
9	000-255	Red1 0%→100%
10	000-255	Green1 0%→100%
11	000-255	Blue1 0%→100%
12	000-255	White1 0%→100%
13		Linear CTO

	000	Null
	001-004	8000K
	005-009	7900K
	010-013	7800K
	014-018	7700K
	019-022	7600K
	023-027	7500K
	028-031	7400K
	032-036	7300K
	037-040	7200K
	041-045	7100K
	046-049	7000K
	050-054	6900K
	055-058	6800K
	059-063	6700K
	064-067	6600K
	068-072	6500K
	073-076	6400K
	077-081	6300K
	082-085	6200K
	086-090	6100K
	091-094	6000K
	095-099	5900K
	100-103	5800K
	104-108	5700K
	109-112	5600K
	113-117	5500K
	118-121	5400K
	122-126	5300K
	127-130	5200K
	131-135	5100K
	136-139	5000K
	140-144	4900K
	145-148	4800K
	149-153	4700K
	154-157	4600K
	158-162	4500K
	163-166	4400K
	167-171	4300K
	172-175	4200K
	176-180	4100K
	181-184	4000K
	185-189	3900K
	190-193	3800K
	194-198	3700K
	199-202	3600K
	203-207	3500K

	208-211 212-216 217-220 221-225 226-229 230-234 235-238 239-243 244-247 248-255	3400K 3300K 3200K 3100K 3000K 2900K 2800K 2700K 2600K 2500K
14	000-007 008-011 012-015 016-019 020-023 024-027 028-031 032-035 036-039 040-043 044-047 048-051 052-055 056-059 060-063 064-067 068-071 072-075 076-079 080-083 084-087 088-091 092-095 096-099 100-103 104-107 108-111 112-115 116-119 120-123 124-127 128-131 132-135 136-165 166-195 196-205	Color Macro NULL Color1 Color2 Color3 Color4 Color5 Color6 Color7 Color8 Color9 Color10 Color11 Color12 Color13 Color14 Color15 Color16 Color17 Color18 Color19 Color20 Color21 Color22 Color23 Color24 Color25 Color26 Color27 Color28 Color29 Color30 Color31 Color32 Rotate CW Fast to Slow Rotate CCW Slow to Fast Red->Green Fast to Slow

	206-215 216-225 226-235 236-245 246-255	Red->Blue Fast to Slow Red->White Fast to Slow Green-> Blue Fast to Slow Green-> White Fast to Slow Blue-> White Fast to Slow
15	000-003 004-007 008-011 012-015 016-019 020-023 024-027 028-031 032-035 036-039 040-043 044-047 048-051 052-055 056-059 060-063 064-067 068-071 072-075 076-079 080-083 084-087 088-091 092-095 096-099 100-103 104-107 108-111 112-115 116-119 120-123 124-127 128-131 132-135 136-139 140-143 144-147 148-151 152-155 156-159 160-163	Pixel Open Pattern 1 Pattern 2 Pattern 3 Pattern 4 Pattern 5 Pattern 6 Pattern 7 Pattern 8 Pattern 9 Pattern 10 Pattern 11 Pattern 12 Pattern 13 Pattern 14 Pattern 15 Pattern 16 Pattern 17 Pattern 18 Pattern 19 Pattern 20 Pattern 21 Pattern 22 Pattern 23 Pattern 24 Pattern 25 Pattern 26 Pattern 27 Pattern 28 Pattern 29 Pattern 30 Pattern 31 Pattern 32 Pattern 33 Pattern 34 Pattern 35 Pattern 36 Pattern 37 Pattern 38 Pattern 39 Pattern 40

	164-167 168-171 172-175 176-179 180-183 184-187 188-191 192-195 196-199 200-203 204-207 208-211 212-215 216-219 220-223 224-227 228-231 232-235 236-239 240-243 244-247 248-251 252-255	Pattern 41 Pattern 42 Pattern 43 Pattern 44 Pattern 45 Pattern 46 Pattern 47 Pattern 48 Pattern 49 Pattern 50 Pattern 51 Pattern 52 Pattern 53 Pattern 54 Pattern 55 Pattern 56 Pattern 57 Pattern 58 Pattern 59 Pattern 60 Random(Pattern 1-7) Pattern 61 Open
16	000-031 032-091 092-101 102-161 162-255	Pixel Rotating NULL Rotate CW, fast to slow NULL Rotate CCW, slow to fast NULL
17	000-079 080-089 090-099 100-139 140-149 150-159 160-199 200-209 210-255	Function Null Dimmer Smooth Dimmer Fast Null Pan/Tilt Reset Zoom Reset Null Reset All Null

37 Channels (Mode 2):
































































CHANNEL	VALUE	FUNCTION
1	000-255	PAN 0°→540°
2	000-255	PAN FINE
3	000-255	TILT 0°→250°
4	000-255	TILT FINE
5	000-255	ZOOM Narrow→Wide
6	000-255	DIMMER 0%→100%
7	000-255	DIMMER FINE
8	000-007 008-015 016-131 132-139 140-181 182-189 190-231 232-239 240-247 248-255	Shutter Close Open Strobe effect, slow to fast Open Fast open slow close, slow to fast Open Fast close slow open, slow to fast Open Random strobe effect, slow to fast Open
9	000-255	Red1 0%→100%
10	000-255	Green1 0%→100%
11	000-255	Blue1 0%→100%
12	000-255	White1 0%→100%
13	000-255	Red2 0%→100%
14	000-255	Green2 0%→100%
15	000-255	Blue2 0%→100%
16	000-255	White2 0%→100%
17	000-255	Red3 00%→100%

18	000-255	Green3 0%→100%
19	000-255	Blue3 0%→100%
20	000-255	White3 0%→100%
21	000-255	Red4 0%→100%
22	000-255	Green4 0%→100%
23	000-255	Blue4 0%→100%
24	000-255	White4 0%→100%
25	000-255	Red5 0%→100%
26	000-255	Green5 0%→100%
27	000-255	Blue5 0%→100%
28	000-255	White5 0%→100%
29	000-255	Red6 0%→100%
30	000-255	Green6 0%→100%
31	000-255	Blue6 0%→100%
32	000-255	White6 0%→100%
33	000-255	Red7 0%→100%
34	000-255	Green7 0%→100%
35	000-255	Blue7 0%→100%
36	000-255	White7 0%→100%
37	000-079 080-089 090-099 100-139 140-149	Function Null Dimmer Smooth Dimmer Fast Null Pan/Tilt Reset

	150-159 160-199 200-209 210-255	Zoom Reset Null Reset All Null
--	--	---

The display effect of each pattern in 15th channel of channel 17 is as follows:

チャンネル 17 の 15 番目のチャンネルにおける各パターンの表示効果は以下の通りです

 Value: 0-3	 Value: 4-7	 Value: 8-11	 Value: 12-15	 Value: 16-19	 Value: 20-23	 Value: 24-27	 Value: 28-31
 Value: 32-35	 Value: 36-39	 Value: 40-43	 Value: 44-47	 Value: 48-51	 Value: 52-55	 Value: 56-59	 Value: 60-63
 Value: 64-67	 Value: 68-71	 Value: 72-75	 Value: 76-79	 Value: 80-83	 Value: 84-87	 Value: 88-91	 Value: 92-95
 Value: 96-99	 Value: 100-103	 Value: 104-107	 Value: 108-111	 Value: 112-115	 Value: 116-119	 Value: 120-123	 Value: 124-127
 Value: 128-131	 Value: 132-135	 Value: 136-139	 Value: 140-143	 Value: 144-147	 Value: 148-151	 Value: 152-155	 Value: 156-159
 Value: 160-163	 Value: 164-167	 Value: 168-171	 Value: 172-175	 Value: 176-179	 Value: 180-183	 Value: 184-187	 Value: 188-191
 Value: 192-195	 Value: 196-199	 Value: 200-203	 Value: 204-207	 Value: 208-211	 Value: 212-215	 Value: 216-219	 Value: 220-223
 Value: 224-227	 Value: 228-231	 Value: 232-235	 Value: 236-239	 Value: 240-243	 Value: 244-247	 Value: 248-251	 Value: 252-255

5. エラー情報

1. Pan Reset Error

パン取付用磁鋼の位置が外れたり、破損していないか確認してください。

パンの作動範囲に他の障害物がないか確認してください。

パンのホール素子が破損していないか確認してください。

パンのホール素子が PCB 基板のリードと接触不良になっていないか、または断線していないか確認してください。

パンのモーターが破損していないか確認してください。

パンモータードライブ基板の回路に損傷がないか確認してください。

2. Pan Encoder Error

パンエンコーダーが破損していないか確認してください。パンエンコーダーが PCB ボードのリードと接触不良になっているか、または断線していないか確認してください。

3. Tilt Reset Error

チルト取付用磁鋼の位置が外れたり、破損していないか確認してください。

チルト操作範囲に他の障害物がないか確認してください。

チルトホールセンサーが破損していないか確認してください。

チルトホールセンサーが PCB 基板のリードと接触不良になっていないか、または断線していないか確認してください。

チルトモーターが破損していないか確認してください。

チルトモータードライブ基板の回路に損傷がないか確認してください。

4. Tilt Encoder Error

チルトエンコーダーが破損していないか確認してください。チルトエンコーダーが PCB ボードのリードと接触不良になっているか、または断線していないか確認してください。

5. CPU-B/C/D Error

PCB ボード上の 485 (データ) リードが正しく取り付けられているか、または切断されていないか確認してください。485 (データ) リードが切断されていないか確認してください。

PCB ボード上の関連信号回路 485 (データ) が損傷していないか確認してください。

6. BaseFan/HeadFan cannot start ベースファン/ヘッドファンが起動しない

ベースファン/ヘッドファンが動作していないか確認してください

7. BaseFan/HeadFan cannot stop ベースファン/ヘッドファンが停止しない

温度が設定値まで下がっているときに、ベースファン/ヘッドファンがまだ動作していないか確認してください

8. BaseFan/HeadFan speed too fast ベースファン/ヘッドファンの速度が速すぎる

ベースファン/ヘッドファンが故障していないか確認してください。

9. BaseFan/HeadFan speed too slow ベースファン／ヘッドファンの速度が遅すぎる
ベースファン／ヘッドファンが故障していないか確認してください。

10. ArmFan cannot start アームファンが起動しない
アームファンが作動していないか確認してください。

11. ArmFan cannot stop アームファンが停止しない
温度が設定値まで下がったときに、アームファンがまだ作動していないか確認してください。

12. Zoom Reset Error

ズーム取付用マグネットスチールの位置が外れていないか、または損傷していないか確認してください。

ズームの操作範囲に他の干渉物がないか確認してください。

ズームのホール素子が損傷していないか確認してください。

ズームのホール素子が PCB 基板のリードと接触不良や断線していないか確認してください。

ズームモーターが損傷していないか確認してください。

ズームモーター駆動基板の回路に損傷がないか確認してください。

13. Led Temp. Too High LED 温度が高すぎる

ファンが正常に動作しているか確認してください。

ファンの速度が正常か確認してください。

周囲温度が異常でないか確認してください。

6. トラブルシューティング

以下は、使用中に発生する可能性のある一般的な問題と、簡単なトラブルシューティングの提案です。

A. ユニットが動作せず、ライトもファンも動かない場合

1. 電源接続を確認してください。
2. メインコネクターで主電源電圧を測定してください。
3. 電源 LED が点灯するかどうかを確認してください。

B. DMX コントローラーに反応しない場合

1. DMX LED が点灯しているか確認してください。点灯していない場合は、DMX コネクターやケーブルが正しく接続されているか確認してください。
2. DMX LED が点灯しているのにチャンネルに反応しない場合は、アドレス設定と DMX 極性を確認してください。
3. DMX 信号が断続的にしか入らない場合は、ユニットまたは前のユニットのコネクターや PCB のピンを確認してください。

4. 別の DMX コントローラーを使用してみてください。

5. DMX ケーブルが高電圧ケーブルの近くや並行して敷設されていないか確認してください。高電圧ケーブルが DMX インターフェース回路に損傷や干渉を引き起こす可能性があります。

C. チャンネルの 1 つが正しく動作していない場合

1. ステッパモーターが損傷しているか、PCB に接続されたケーブルが切れている可能性があります。

2. PCB 上のモーター駆動 IC が不良である可能性があります。

7. 器具のクリーニング

内部および外部の光学レンズやミラーの清掃は、光出力を最適化するために定期的に行う必要があります。清掃の頻度は、器具が設置されている環境に依存します：湿気が多い環境、煙が多い環境、または特に汚れやすい環境では、光学部品に汚れがより多く蓄積される可能性があります。

- 柔らかい布を使用し、通常ガラス用クリーナーで清掃してください。

- 部品は常に丁寧に乾燥させてください。

- 外部光学部品は少なくとも 20 日ごとに、内部光学部品は少なくとも 30 日ごとに清掃してください。

イノベーション, 品質, パフォーマンス